



学校だより 穂波平

令和4年度 第2号
富士宮市立富士宮第四中学校
静岡県富士宮市穂波町13-1
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」
●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

「行事に向けて」5月全校集会校長講話から

校長 菊地 範士

みなさんは「百聞は一見に如かず」ということわざを知っていますか。
「百聞は、百回聞くこと」「一见は、一回見ること」「如かずは、及ばないこと」



つまり、この意味は、「人から何回も話を聞くより、一度実際に自分の目で見るほうが確かであり、よくわかる。」ということです。皆さんのすぐ目の前にある「富士山」に例えても同じことです。見ていない人に富士山はすばらしいと言っても、実感として分からない。実際に見て、はじめて富士山のすばらしさがかかるのと同じことです。

そして、ある人は「百見は一験に如かず」ということわざをつくりました。

「百見は、百回見ること」「一験は、一回経験すること」「如かずは、及ばないこと」

つまり、経験は何よりも勝るということです。



来週は、各学年の行事が始まります。3年生は修学旅行、2年生は自然教室、1年生は穂波平セミナー。それぞれ、計画を立てたり、調べ学習をしたり、準備や練習をしていると思います。とても楽しみにしていることでしょう。きっと、目的地に行き、実際に見てみると、その素晴らしさに感動し、釘づけになります。そして、そこで経験することは、どんな説明よりも自分の心に響くはずですよ。

経験とは、「体で覚える、体で感じる、体で得られる」ということです。人間には五感「触覚・視覚・味覚・嗅覚・聴覚」があります。この五感を大いに使い、体で感じ、覚えることができるものこそ学校行事です。それぞれの学年行事で本物に出会い、様々な経験をし、多くのことを得てほしいと思います。残りの1週間で十分な準備をしてください。



日程	穂波平セミナー	自然教室	修学旅行
5月17日(火)	登校(7:55) マナー講座 防災食体験(カレー)	学校集合(7:00) ハイキング 夕食(カレー)	学校集合(6:00) 学年研修(奈良方面) 栲川比々ノ京都堀川泊
5月18日(水)	登校(7:55) 出前講座(市担当課) 富士山世界遺産センター	カヌー・ネイチャーガイド 夕食(ほうとう) キャンプファイヤー	クラス別研修(京都) 妙心寺(座禅体験) 栲川比々ノ京都堀川泊
5月19日(木)	登校(7:55) 授業(3時間) 下校(12:00)	クリーン作戦 クラス活動(湖畔) 学校到着(14:30)	班別研修(タクシー) 平安神宮 学校到着(21:00)

四中学習のすすめ [5.10 学習集会から]

今年度の学校経営目標は「親和的な学びの集団づくり」です。

この「親和的」には、『心から信頼できる仲間である』『協働的な学習集団である』『集団の和を大切にしている』『温かい集団である』という意味を込めています。

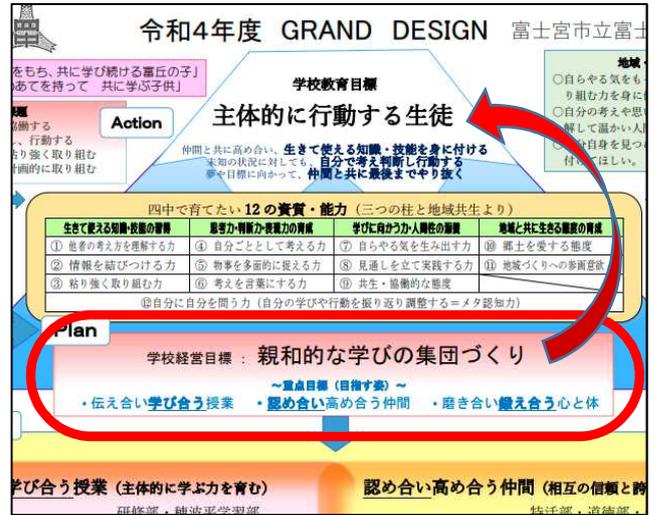
「親和的な学びの集団」となることで、生徒同士や、生徒と教師など、仲間と「〇〇し合う」ことができる集団となり、重点目標の「伝え合い学び合う授業」「認め合い高め合う仲間」「磨き合い鍛え合う心と体」という目指す姿に近づくと考えています。

また「親和的な学びの集団」であれば、授業中に[意見を述べても否定したり中傷したりしない][分からないことを分からないと言える][困っている人を助けることができる]生徒となり、学校教育目標「主体的に行動する生徒」に近づきます。



令和4年度がスタートして1カ月が経ち、どの学級も落ち着いた雰囲気の中で授業に取り組むことができています。さらに学習意欲が高く、仲間と協働する集団となるために、「1 Minute Conversation(略して「IMC」)」と「ICTの活用」に力を入れて授業を行っていきます。「IMC」を直訳すると「1分間の会話」となり、授業での目的は文字通り、会話を通して「コミュニケーション量を増やすこと」や「今日の授業で学ぶことの知識を共有すること」となります。もともとは英語科の取組でしたが、全教科で取り組んでいきます。また、Chromebookを活用し、対話によらない意見交換や考えの集約、デジタル教材を活用した授業の工夫にも取り組みます。これらの取組を通して「誰とでも話ができる関係づくり」や「話をしやすい雰囲気づくり」を目指していきます。

さて、誰もが学力を高めたいと願うと思いますが、どうすれば学力を高めることができるのでしょうか。寝る間も惜しんで勉強すれば学力が高まるというものではありません。学力を高めるためには、「効率的な学習」「適度な運動」「十分な睡眠」「バランスの良い食事」などが重要となります。これらに加え「コミュニケーション力」が重要となると考えています。コミュニケーション力を高めることで、「論理的思考力」が鍛えられ、学力が高まると考えられます。「論理的思考力」を身に付けるためには、「接続詞」を意識してコミュニケーションを行うことが重要です。「接続詞」とは、「だから」「でも」「および」「それから」などです。授業中だけでなく、友達との会話の中でも意識して生活していきましょう。



令和4年度グランドデザイン